

■ 主なSQLコマンド

作成: 2014.4.15

参照サイト: <http://www.sql-master.net/sql-command-reference>

	SQLコマンド(関数)	目的	備考
集計			
1	AVG	平均値を求める	
2	COUNT	行数をカウントする	
3	MAX	最大値を返す	
4	MIN	最小値を返す	
5	STDDEV、STDEV	標準偏差を求める	
6	SUM	合計値を求める	
文字列			
7	ASCII	文字をASCIIコードに変換する	
8	CHAR、CHR	ASCIIコードを文字に変換する	
9	CHARINDEX	文字列の位置を求める	
10	CONCAT	文字列を結合する	
11	INITCAP	文字列の先頭を大文字に変換する	
12	INSTR	文字列を検索して文字列の位置を返す	
13	LEFT	文字列の左(先頭)から指定した文字分だけ抽出	
14	LEN / LENGTH	文字列の長さを取得する	
15	LOWER	文字を小文字に変換	
16	LPAD	文字列を指定した文字で充填する	
17	LTRIM	文字列の左(先頭)から空白文字を削除	
18	NCHAR / NCHR	Unicodeを文字に変換する	
19	REPLICATE	指定した文字列を繰り返す	
20	REPLACE	文字列の置換	
21	REVERSE	文字列を反転させる	
22	RIGHT	文字列の右部分(末尾)から文字を抽出	
23	RPAD	右側から指定した文字で充填する	
24	RTRIM	文字列の右(末尾)から空白文字を削除する	
25	SPACE	スペース文字の作成	
26	STR	数値を文字列に変換	
27	STUFF	部分的な文字の置換	
28	SUBSTR / SUBSTRING	文字列を部分抽出する	
29	TRANSLATE	文字列を置換する	
30	TRIM	指定文字の削除	
31	UNICODE	文字をユニコードに変換する	
32	UPPER	大文字に変換	
変換			
33	CAST	型変換を行う	
34	COALESCE	NULL値でない最初の引数を返す	
35	CONVERT	型の変換を行う	
36	DECODE	値を変換する	
37	ISNULL	NULL値を変換する	
38	NULLIF	等しい場合にNULLを返す	
39	NVL	NULL値の変換	
40	NVL2	NULL値を変換する	
41	TO_CHAR	値を文字列型に変換する	
42	TO_DATE	日付値に変換する	
43	TO_NUMBER	文字列を数値に変換する	
日付			
44	CURRENT_TIMESTAMP	現在の日時を求める	
45	DATEADD	日付(日時)を加算する	

46	DATEDIFF	日付と日付の差を取得する	
47	DATENAME	日付要素を文字として取得する	
48	DATEPART	日付要素を数値で取得する	
49	DAY	日付値から日の値のみ取得する	
50	GETDATE	現在の日付・時刻を取得する(SQL Server)	
51	SYSDATE	現在の日付を取得する(Oracle)	
52	CURRENT_DATE	現在の日付を取得する(Oracle)	
53	MONTH	日付値から月を取得する	
54	YEAR	日付値から年を取得する	
55	MONTHS_BETWEEN	日付の差を月単位で取得する	
56	EXTRACT	日付から任意の日付要素を取得する	
57	LAST_DAY	月の最終日付を取得する	
58	ADD_MONTHS	日付に月を加算する	
59	NEXT_DAY	指定した曜日が次に来る日付を求める	
算術			
60	ABS	絶対値を取得する	
61	CEIL / CEILING	最も小さい整数を返す	
62	FLOOR	引数以下で最も大きい整数値を求める	
63	RAND	乱数を取得する	
64	ROUND	四捨五入を行う(まるめる)	
65	SIGN	符号を取得する	
66	TRUNC	数値を切り捨てる	
67	SQUARE	値を2乗する	
68	SQRT	平方根(ルート)を求める	
69	GREATEST	引数の中から最大値を返す	
70	LEAST	引数の中から最小値を返す	
71	MOD	余剰(余り)を計算する	
72	POWER	べき乗を求める	
73	EXP	指数値を求める	